



伊那北小学校通信（令和5年9月29日）

北小だより



第2回 学校応援団運営委員会が行われました

伊那北小コミュニティースクールを支えてくださる学校応援団運営委員の皆様にお越しいただきました。これまでに応援団のみなさまと取り組んだ活動を紹介させていただきました。

1年 竹取り



「たなばたのかざりをかざれました。からきさん、ありがとう」
1ねんせいより

「おもったよりかるい！」
「ちくちくするな。」
と楽しそうな子どもたちです。

七夕を前に、里山の竹を譲っていただきました。

放課後学習



基礎基本を丁寧に教えてもらい、
楽しみながら復習ができています。

5年 お米作り



唐木さんに協力していただきながら、
1からのお米作りを学んでいます。

6年 里山作業



森に囲まれた伊那市で暮らす私たち、
作業を通して森を守る気持ちが育っています。

また、委員会では、学校の課題や地域の課題について意見交換もしました。運営委員の皆様からは、学校と地域の課題として、次のようなご意見をいただきました。

- ・学校前の通学路、子どもたちが登校する時間帯におよそ130台の車が通行する。「ゾーン30」など交通規制を設けられないか。
- ・防犯、事故、災害に関する「安全マップ」を授業の一環で作成できたらよいのでは。
- ・ボランティアの方の高齢化が進んでいる。もっと若い人が出られればよいのだが。

また、里山でお世話になっている唐木隆夫さんは、次のようにお話されていました。

「元々、子どもの支援ではなかったんです。大人だって学ぶことがある。だからこれは協働作業なんです。私たちはボランティアという意識でやっていないですよ。」

これらのご意見は、学校が子どもたちのためだけではなく、地域のためのものでもあるということを教えてくださっているのだと思います。地域と共にある学校として、学校がどのような役割を果たしていけばよいか、今後も考えていきたいと思っています。

お孫さんの成長の姿を ～祖父母参観日～

先日の祖父母参観日は多くの祖父母の皆様にお越しいただき、ありがとうございました。子どもたちは、誰かが教室に入るたびに後ろを振り返り、じいじやばあばが来るのを待ちわびていました。遠くからお越しいただき、久しぶりにお孫さんに会えたという祖父母の方もいらっしゃるようです。お孫さんの成長の姿をご覧いただけたことと思います。



たくさんの祖父母の皆様に参加していただきました



合唱クラブの発表



ひまわりのクッキー販売

お願い

新たな学校応援団を募集します

かつては学校応援団の皆様と様々な活動をしていましたが、コロナ禍によってそのいくつかは活動が止まってしまいました。例えば、5・6年生の家庭科の授業でミシンの使い方を教えてください、子どもたちと一緒に花壇の手入れをしてくださる方などいてくださると大変助かります。新しく学校応援団を募集しますので、お力をお貸しいただける方がおられましたら、下記までご連絡ください。

路上の駐停車や児童玄関前まで車を乗り入れることはご遠慮ください

路上の駐停車や児童玄関前まで車を乗り入れることは、登下校中の児童にとって大変危険です。年度当初にもお願いした通り、車で送迎をするときは、校庭のプール近くのスペースをご利用ください。ご協力お願いします。

伊那北小学校
担当 矢島 裕文（教頭）
電話 72-2264